

児童書ご担当者さま

くるくるまわる かいぶん 回文ニュース

あべ弘士(文・絵) / せとちとせ(回文)

アナウンサーの子猫ねこと解説の絹田たぬきが、世界の問題を回文で面白おかしく紹介する「どうぶつ地球(ワールド)ニュース」。難しい回文も、絵のおかげで簡単に理解できる抱腹絶倒の絵本!

2023年
9月11日
搬入

※対象年齢: 幼稚園～小学校中学年



A4変/上製/32頁/定価(本体1,400円+税)

著者略歴

あべ弘士……絵本作家。1948年、北海道旭川市生まれ。1972年から25年間、旭山動物園の飼育係として、ゾウ、ライオン、フクロウなどさまざまな動物を担当する。1996年旭山動物園を退職し、絵本制作を中心に、全国でワークショップなども行っている。著書は、『あらしのよるに』(きむらゆういち文・講談社)、『どうぶつえんガイド』(福音館書店)、『ハリネズミのブルブル』(二宮由紀子文・文溪堂)など200冊以上。講談社出版文化賞絵本賞、産経児童出版賞J賞、赤い鳥さし絵賞、産経児童出版文化賞美術賞、北海道ゆかりの絵本大賞、日本児童ペンクラブ児童ペン賞絵本賞を受賞など受賞多数。

せとちとせ……回文作家。1950年、京都府舞鶴市生まれ。大阪大学基礎工学部に入学後、自分は「さかさまの」文科系人間であったことに気づき、広告会社・博報堂に入社。純粋クリエイティブを目指すも、広告は半分以上が交渉ごとであることが判明。ここでもなんだか「さかさま」。エグゼクティブ・クリエイティブ・ディレクターとして、流行語大賞、カンヌCMフェスティバル銀賞、ACC金賞、ギャラクシー賞CM部門賞などを受賞。現在は、個人オフィス「企画とプレゼン/キブレ」を開設。大学講師、俳人協会会員。著書に、『たのしい回文』『笑う回文教室』(ともに創元社)、句集「カンプリア紀」(文庫の森)がある。本名・瀬戸俊昭、併号・瀬戸幹三。

目次

どうぶつ地球ニュース
オープニング 回文の説明/きょうのニュース 迷子の子ゾウの話
きょうのニュース 赤ずきんちゃん事件/CM しまうま鉛筆
きょうの天気 お天気予想/スポーツ 大ずもう千秋楽
きょうのお料理 ネコマンマのまんま
きょうのニュース 不思議な北海道のサル
エンディング キツツキコマコの歌とトナカイカナトのドラマ

音読におすすめ!
QRで読み取る
朗読動画つき



元旭山動物園
飼育員のあべ弘士
だからこそ描ける
絵本

※頁見本、目次は製作中のものにつき、変更の可能性があります。

朗読

MBSアナウンサー 9名が朗読。

松本 麻衣子(まつもと まいこ) / 福島 暢啓(ふくしまの ぶひろ) / 松川 浩子(まつかわひろこ)
井上 雅雄(いのうえまさお) / 武川 智美(むかわともみ) / 河本 光正(かわもとみつまさ)
西 靖(にしやすし) / 松井 愛(まつい あい) / 西村 麻子(にしむらあさこ)



創元社

https://www.sogensha.co.jp/

〒541-0047大阪市中央区淡路町4-3-6 TEL 06-6231-9010

【東京支店】〒101-0051東京都千代田区神田神保町1-2 田辺ビル TEL 03-6811-0662

FAX

06-6233-3111

| 貴店名及び番線印 | 書名 | 冊数 |
|-------------------------------------|--|---|
| 条件:新刊委託 | あべ弘士 文・絵 / せとちとせ 回文 くるくるまわる 回文ニュース | |
| | ISBN 978-4-422-80042-4 C8781 | 本体1,400円 |
| 創元社新刊注文書 | 年 月 日 | ご担当者 |
| ※ご担当者が未記入の場合、取次店都合で配本がなくなる可能性があります。 | | ※申込締切:2023年8月28日 ※搬入予定:2023年9月11日 ☆締め切り日過ぎた場合は注文扱いで出荷いたします。 |